### 小回岛为个路会说的

### OGO第100号

### NPO法人 小田原ガイド協会

小田原市城内 3-22 (〒 250-0014) TEL.0465-22-8800/FAX.0465-22-8814

http://www.odawara-gaido.com

## \*地域振興 \* \*魅力的な街づくり \* 原ガイド協会は、 観光ガイドを通 そして

NPO法人小田原ガイド協会会長

勝俣

宏

関から信頼される組織となる ――」 この趣 ガイド重ねることにより地域社会・行政機 帰っていただけるよう、生涯学習の心意気で 旨を掲げ、設立から二八年経ちました。 自己研鑽を重ね「おもてなしの心がこもった 郷土史学習の支援と社会貢献、が基本理念。 この度、この歴史ある小田原ガイド協 統産業等)を伝え、心の思い出、を持ち 観光客に小田原の魅力(歴史・文化・自然・



最高齢協会員 三元氏 と 筆者 (右)

編相 模風土記稿で 辺

先祖です。

ド

協会のおかげです。

仙石原、 生まれました。辰年です。 信じ難し」と記されている箱根町 を以て村名は起こりなりと伝えど 千石も有るべきならんと伝われし 兀原野たり「往昔頼朝此 此地 金時山麓に、昭和27 田畑に開墾せ ば、 とりを過 凡そ

めてどうぞよろしくお願いいたします。 13期開講中)では7期生になります。 勝俣宏一です。協会暦23期、

養成講座

会長のバトンを引き継ぐことになりました

が住まいです。
田原早川上水に架けられた橋にち田原早川上水に架けられた橋にち 橋苔むして危うながらも渡る徒歩 太 田道灌が「朽ちにける槙の板 ぞよろしくお願いいたします。 目を通していただいた皆様、

殿場・ 名は同じ)をかくし、各地・残党狩りを逃れるため名前 との戦いに敗れ、富士の裾野・御したが、応仁の乱の時に今川義忠 三五〇年間 隠れ住んだの の奉公衆として仕えていた家柄で 三五〇年間を支配した豪族で田の荘を、平安時代末期から 台地にあります。 の勝間田川流域を一帯とし いただきます。 勝間田城址が勝間田川上流の 本貫を現在の静岡県牧之原 箱根の仙 簡単に自己紹介をさせて が現在のカツマ 私の祖、 石原に逃げ込み、 室町時代は幕府 各地へ移り た勝 間田 (呼び タ 約 間 ほとんどがコロナ禍で、 イド協会に入会し丸五年。

沢山あります。 ですが、良かったと思えることが 用等制限下での協会活動でした。 の場合でも三密を避けマスクを着 ていたガイドツアーの中止、 ・一日平均八千歩歩いている やることが沢山ある なによりガイドの後、 新しい仲間が増え続けている 行くところがあ 参加者の方々から 楽しかった」といわれ る 実施

このように充実した毎日もガ

懇切丁寧なガイドを実践し、 がどんどん増えるように、 様に「楽しかった」の一言がいた の「おもてなしの心」を大切に、 得た教訓を忘れることなく、 同様必要不可欠な団体であり続け ことになりましたが、 原ガイド協会のバトンを受け継 るように邁進したいと思います。 だけるように、熱い小田原ファン 協会員の皆様、 小田原ガイド協会がこれまで 諸氏が築い またこの一文に コロナ禍 そし お客 理念 で  $\blacksquare$ 

### 養成講座第12期生

### あれこれ 思い出の一年 …

















### 企画ガイド

## そして 松本剛吉邸 うめまる号でゆく 夜城とヨロイヅカファーム

## 石塚 三津江

かったのが特徴です。 日のキャンセルが悩みどころです れたものです。 で長期間に渡る準備の上に実現さ ラボした企画は、 今回の企画は、二月に三日間 (性が大半で遠方の参加者が多 ました。 シャルケーキをメインに掲げた 杞憂に終わりスイーツ好きの 満員御礼で好評の内に終了 以城ヨロイヅカフア 飲食店、 飲食店の利用は当 回遊バス委員会 バス会社とコ ĺ  $\mathcal{L}$ 実施 0)

今回ガイドの重点は、 を行うも充実したガイドには程遠 (の二十分というガイド時間) 鎧塚氏の知名度はさすが 担当のガイド達で何回か下見 石垣山 お客様 ?です。 夜 で



そこで説明 箇所を井戸 下に広がる 模湾と小 輪から眼

> り な景色に皆感動され 説明して時間内に収めました。 田 、時間は歩きながらお城 原城に焦点を絞りまし て一安心、 の概 一要を 大 残

ケーキセットは大好評で口々に ヨロイヅカファームのスペシャ



多くの方が両手 いっぱいに買い 分に取ったため と絶賛の声。店 内滞在時間も充 「美味しかった\_

げて撮影会が始まりました。 桜に皆さん目を奪われ、 開になった駐車場近くの早咲きの まい意気消沈していると、 灰色で、 するつもりが曇りのため空も海も なり全面に広がる相模湾の説明を した。その後は庭園内のご案内に うっかり説明を省いてし 物をされていま 歓声をあ 当日満

り組んでこられた委員会の皆様に 見ていただく事に心掛けました。 装名称を分かりやすく、 見しながら、この企画に懸命に取 解散時に皆様の和やかな様子を拝 たと同時に今までのご指導に感謝 ご迷惑を掛けずに済んでほっとし 松本剛吉邸では、日本家屋の内 ゆっくり

だけるか心 に満足いた

配でした。

た桜にありがとう。 最後にガイドに色を添えてくれ

### 企画ガイド

## 曽我の里 観梅と史跡めぐり

### 高杉 昭廣

について報告します。 五年ぶりとなる曽我の里ガイド

り、 ました。 を再開することとなり 光客」を対象にガイド た「曽我の里来訪の観 曽我駅から別所梅林まで、 (土) 二十六日 (日) の五日間、下 日(日)二十三日(祝)二十四日 (土) 二番手の担当とな 令和六年二月十七日 六名のお客様を案 私は二十四日 (土) 十八 下車し

なる」「好天に恵まれ る」「梅の開花が見頃と 士 イ 内しました。 山がはっきり見え ドの三点セット「富 この日は曽我の里ガ

我地区の概要と下曽我駅関連の話る」が整い、足取り軽く出発。曽 をして御殿場線を越え、 る」が整い、足取り軽く出発。 を堪能して曹洞宗の古刹瑞雲寺 天井川には皆さん興味津々の様子 へ。ここは、 、々を見ながら「めがね橋」へ。 中河原梅林で富士の眺め 数々の石造物、 箱 根の

> る。 着いた。 曽我郷六か村の総鎮守宗我神社に 学校発祥の地、 岸地蔵尊、 天津神社、を経て、 等で知られて

裟等がある。 に向かった。 澄禅和尚の一 祐信の位牌が祀られている法輪寺 院であり、曽我兄弟の養父・曽我 いる神社です。 御祭神で小田原城鬼門を守護して 宗我都比古命、 針一拝の二十五条袈 五郎の沓石、 木彫りの薬師三尊、 臨済宗建長寺派寺 宗我都比 城前寺 女

瑞雲寺のしだれ梅 地で曽 る。 二宮尊徳遺髪塚に 敷跡と伝わるこの 育った。 伝曽我氏館跡であ を説明した次は、 の末寺) 大運寺跡、 (浄土宗、 曽我祐信の屋 我兄弟は 梅干し場、 雄山荘跡 芝増上寺 を経て、



を共に過ごすことができました。 時間三〇分の里歩き、 別所梅林は目の前、 像が安置されている。 地)。焼薬師、 館(曽我物語 **江御前屋敷跡** 法蓮寺へ。日蓮宗、 満江御前の墓を経「小袖乞い」の伝承 へ、現在は別所公民 ここで休 約七キロ、 解散場所の 楽しい半日 毘沙門 憩。

### 企画ガイド

# 小田原用水に沿って「花の季節」 一文水が潤した城下町 ――

で昼食をとる一日コースを、別々日コースと、途中なりわい交流館水(早川上水)に沿いながらの半いうメインタイトルで、小田原用いがのがは「水が潤した城下町」と

の日程で企画しまし

案内できるお客様の 一日コースを担当し れたお客様は六名。 企画ガイドも、一日 コースのガイドも初 めての私にとって、 遠からず近からずの 程よい距離感覚でご 程よい距離感覚でご

では、 でした。サブタ 大数でした。サブタ 大数でした。サブタ 大数でした。サブタ 大数でした。サブタ 大数でした。サブタ 大数でした。サブタ した。出発前にその事を伝えると した。出発前にその事を伝えると した。出発前にその事を伝えると した。出発前にその事を伝えると

> **ヹヮぇ宜とせっーま立こうとけだき、いざスタート。** とだから」と温かい心遣いをいた

車や歩道を走る自転車に気を付するがら、歩きながらと立ち止けながら、歩きながらと立ち止まっての、それぞれご案内する内容を考えてはいたものの、緊張のあまり思い通りになるはずもありません。何となく要領が掴めてきたのは、コースも終盤になってからの事でした。まだまだ経験不足がある。

めには 大切で、 て下さる目の前のおいうのはそれを聞い じた事は、 したり、 応に刺激を受けて ことでした。 結するものだという 客様があってこそ完 て下さるお客様の反 日となりました。 今回あらためて感 事前の準備 それがお 頷いたりし ガイドと その 客が た 0)

した。 がってゆくという事かなと感じま応がまた自分に戻ってきて次に繋

りたいと思います。
先輩方に深く感謝して報告を終わり言やサポートをして下さった諸り言やサポートをして下さった諸り言いたがある。

### 話題の…

## 一淵邸・甘柑荘

勝俣宏

が、昭和初期、箱根板橋に別荘代最高裁判所長官・三淵忠彦氏甘柑荘は、彼女の義父である初三淵嘉子さん。彼女の暮らした・として初めて裁判所長になったとロインのモデルであり、女性ヒロインのモデルであり、女性

注文通りに建てられ 場である。設計施工 大学のない、床の間の 大学のない、床の間の は佐藤秀三氏(佐藤 大学のない、床の間の ない、そして一切の ない、そして一切の ない、そして側の ない、そして側の をいる。 設計施工

所判事、大審院判事を歴任、後衛の子として生まれ、地方裁判に、会津藩家老・萱野長修を、まわりに花木や紅葉、東には、会津藩家老・萱野長修を氏は、会津藩家老・萱野長修を氏は、会津藩家老・萱野長修を、まわりに花木や紅葉、東に庭、まやりにで、往時の数寄屋のがしている。

初代長官に任命された。裁判所新設に伴い六七歳にしてで隠居。新憲法制定による最高会社の法律顧問を務め、六○歳四五歳で退官し、三井信託株式四五歳で退官し、三井信託株式

判所長官が座る席も無い状態当時の朝日新聞では「首相と並当時の朝日新聞では「首相と並当時の朝日新聞では「首相と並当時の朝日新聞では「首相と並っていた。」

に、小田原在住のサストラリーマン数名がをおこし、当番を決め長官のための席を確保しようと、小番様と戦った」と報群集と戦った」と報びている。

忠彦氏の父と同様新後、大審院判事も勤めた西川鉄次郎も退官後小田原に住川鉄次郎も退官後小田原に住所鉄次郎も退官後小田原に住所がと、記彦氏の三井信託顧問時の縁の益彦氏の三井信託顧問時の縁の益だと思われる。同じ板橋に住んだと思われる。同じ板橋に住んだと思われる。同じ板橋に住んがと思われる。同じ板橋に住んが深かったようである。

れている。
甘柑荘は金・日に見学公開さ



#### 企画ガイド

### 潮騒煌めく 風薫る真鶴散歩と 相模湾クルーズ

## 森田 浩行

何とか準備を進める状態でした。助言や資料、現場の下見を通して とは少し違った雰囲気でのガイド 楽しみにしていました。班の企画ガイドは初めて となりました。 題の「風薫る」と「潮騒煌めく」 上の参加でしたが、 ズ船も運行可能。 ト変更や雨対策に気を取られまし 説の真鶴散歩については先輩方の ク 当日欠航となった場合のルー (施直前に天候の不順が報じら 企画ガイドは初めての経験 幸い当日は薄曇りでクルー 1 ズ船をチャ 現場の下見を通して お客様も予想以 曇天のため標 ター 真鶴町に す 船 で

の「いつもは通過するなった「過疎地域」。 として繁栄した真鶴。 れる「本小松石」を産出し石材業 た独特の風景から「銘石」と言わ するまでの五日間に多くの逸話 れた後、この地から安房に脱出源頼朝が挙兵して木工工 つもは通過するだけの駅 小内初の また箱根の溶岩が形成 指定を受ける事 お客様 人口減-少に L

> 見をしたことを思い出しました。ね!」との感想に、同じ思いで下 起伏のあるコースでしたが、 色々な歴 史があるんで

い。「実はジャンケンをして勝っ乗れないんじゃないの?」との問から「あんなに小さな船では全員視界にはいる場所に来た時お客様 す」「じゃーガイドさん負けて頂た人だけ乗ることが出来るんで 出来ました。 まれ楽しく真鶴散歩をすることが です。陸上のガイドも後半に は非日常感を感じてもらったよう 天島の溶岩跡や如来寺の閻魔様に (笑)」。会話の弾むお客様に恵 いよいよお楽しみの遊覧船が

間を掛けて三ツ石の巨大な岩の近 くまで接近し、半島の景観 乗船いただき、 んでいただくことが出来ました。 幸い一部の方が懸念した船酔 もちろん遊覧船には 通常の航路より時 などはなく、 お客様全員 を楽し



声

に

ズ模いのれ

相酔

する「豆大福」。 と言えば毎朝手包み

歯

こしらえています。

伊勢屋さんの定番

ク ル

1

どう豆と、

どう豆と、餅本来のごたえのある赤えん

柔らかなお

### まち歩き

### 伊 勢 屋

Ш 目 範 男

んを紹介します。ぬ人気を誇る名店「 今回は、 誌「伊勢屋通信」の一節です。 横須賀の伊勢屋で修行したの 伊勢屋さんが発行して の休業を乗り越え、 中でも、丁寧な手作りで変わら 昭和十年、初代大矢平作氏が いねいに……」 ここ小田原で創業。戦争中 白の 甘味処が揃う小田原の 朝、 ひとつ、 「伊勢屋」さ 今も創業時 いる情報 これは ひとつ、

作って売る。日々の暮らしの中「その日に食べて頂く分だけ を焚いています。

と同じ場所で朝餅をつき、

小豆

つ丁寧に、手作りで いを今も受け継ぎ、 をつくりたい」という初代の思 でみんなが笑顔になれるお菓子 ひとつひと

> うです。 ターで炙れば食べきれない分も 当日中としていますが、トース す。もち米100%の皮は翌日 あんがたっぷり詰まってい 香ばしくお楽しみいただけるそ には固くなるため、賞味期限を さっぱりとした甘さの ま

さんと御一緒に「シナモン大福\_ 欲的で、最近ではFMヨコハマ す。一方で新商品の開発にも意 り巻き、だんごなど昔ながらの 守り続けているいなり寿司やの タレを継ぎ足し、変わらぬ味を して好評を博したそうです。 開発され、夏限定の看板商品と と「スパイスカレーいなり」を 定番も常連さんのお目当てで この他にも、 昔ながらの定番商品とアイデ 創業当初から

田 この味を知らないとあなたも .原通とは言えませんよ。

ア満載の新商品が揃う和菓子の

**—** 6 **—** 



### Backnumber front cover Pinup

















訃

ありがとうございました

昨年12月末、当協会 をともに心からご冥福 をとれました。長 が逝去されました。長 が過去されました。長 をお祈りいたします。

▶ 五月一五日、おだわら ▶ 五月一五日、おだわら ・ 五月一五日、おだわら

### 三月以降の退会者 成川 教江 さん

さよならを言うのは、少しだけ死ぬことだ。

高橋 絹代 さん 坂田逸司さん 近藤 義栄 さん Щ 正雄さん

【編集委員】 レイモンド・チャンドラー 磯崎知可子 柏木由美子 『ロング・グッドバイ』(村上春樹 上田信 訳 飯沼忠雄

### 令和6年度賛助会員

### 夏斯会员のお問題書籍をお得ちしています!

賛助会員の皆様にはガイド協会の活動に賛同しご支援を頂いています。 賛助会員の詳細は小田原ガイド協会HPをクリックしてください。

http://www.odawara-gaido.com

**23** 0465-

**T** 0465-

朝ドレファ〜ミ ハルネ店	23-3100	せきしん運輸	42-7375
鯵 壱 北 條 080-5	5465-0066	田 毎	24-3030
伊 勢 屋	22-3378	だるま料理店	22-4128
ういろう	24-0560	長一商店	42-0359
魚市場食堂	23-3818	欄干橋ちん里う	22-1547
江嶋	22-1661	露木木工所	22-5995
小田原種秀本店	22-6238	東岳庵	22-4657
小田原箱根商工会議所	23-1811	鳥かつ楼	22-2078
籠 清	23-4530	菜の花	24-5688
籠 常 商 店	23-1807	箱根屋酒店	22-6416
柏木美術鋳物研究所	22-4328	小田原早川漁村	24-7800
カネタ前田商店	23-4741	平井書店	22-5370
甘味処 鎌 倉	20-4475	松崎屋陶器店	24-2479
居酒屋 金 時	23-0721	マツシタ靴店	24-2233
食事処 幸 繁	22-5155	万葉の湯	23-1126
グリル 木の実	22-2912	柳屋ベーカリー	23-2342
さがみ信用金庫	24-3161	山市湯川商店	22-5637
志村屋米穀店	24-2224	山 安	21-1137
鈴木製餡所	22-3520	R Y O 050-	5530-6860
鈴廣かまぼこ	22-2333		

【 50 音順 】